

## 2019年度 iOPカテゴリー

カテゴリー	サブカテゴリー	番号	プログラム	内容
海外研修	短期海外研修	1-1	仁済大学校（韓国）	2～4週間程度の期間、協定締結大学または協定外の各大学が行う語学研修や現地の異文化理解活動を行うものです。本学授業活動の一環として行うプログラムもあります。既に全体説明会・プログラム別の説明会等が開催されています。 原則として研修参加によりiOPとして認定されますので、参加学生（3年次生）は、7月末までのiOP登録を行ってください。 また、春季に実施する短期海外研修もiOPとして認定されます。今後説明会等が開催されますので、詳細はグローバル教育センターにお問合せください。
		1-2	アルカラ大学（スペイン）	
		1-3	プルネイ・ダルサラーム大学（ブルネイ）	
		1-4	カーティン大学（オーストラリア）	
		1-5	マレーシア科学大学（マレーシア）	
		1-6	学部が企画する短期海外研修（具体的な研修先等： ）	
		1-6-1	≪人文社会科学部≫単位認定の対象となる研修・留学	
		1-6-2	≪人文社会科学部≫5日間以上の単位外海外研修	
		1-6-3	≪工学部≫ハノイ科学大学（ベトナム）	
		1-6-4	≪農学部≫授業科目「国際インターンシップ」	
	1-7	その他の短期海外研修（具体的な研修先等： ）		
	留学	2-1	協定校留学（具体的な大学名： ）	数か月の期間で、主に交流協定を締結している大学への留学します。その他、個人で探した留学先や休学と合わせての留学なども含まれる場合があります。既に全体説明会・プログラム別の説明会等が開催されています。 海外留学は、留学期間がiOPクォーター（夏休み～11月）以外であっても、原則としてiOPとして認定されますので、参加学生（3年次生）は、7月末までのiOP登録を行ってください。
		2-1-1	AIMSプログラムによる留学	
		2-1-2	≪農学部≫授業科目「国際食産業科学海外講義Ⅰ～Ⅺ」	
2-2		個人で参加する留学（具体的な留学先等： ）		
インターンシップ	海外インターンシップ	3-1	キャリアセンターが紹介する海外インターンシップ（具体的な活動内容等： ）	多様な受入先・受入形態がありますので、詳細はキャリアセンターウェブサイトをご参考になさってください（学部企画については学部の案内に従ってください）。
		3-2	学部が企画する海外インターンシップ（具体的な活動内容等： ）	
	企業インターンシップ	4-1	キャリアセンターが紹介する企業インターンシップ	多様な受入先・受入形態がありますので、詳細はキャリアセンターウェブサイトをご参考になさってください（学部の提供するインターンシップについては学部の案内に従ってください）。 なお、企業説明会の意味合いが強い「1dayインターンシップ」などは、iOPの趣旨とは異なりますので、原則として対象とはなりません。ただし、受入企業（希望企業）等のインターンシップ実施状況、当該活動の趣旨趣旨・目的により認められる場合もありますので、希望する場合は「iOP企画書」を6月末までに提出するとともに、できるだけiOP情報室で相談を受けてください。
		4-2	学部が紹介する企業インターンシップ	
		4-2-1	≪人文社会科学部≫学部共通科目「インターンシップ」	
		4-2-2	≪人文社会科学部≫5日間以上の単位外企業等研修（1dayインターンシップは不可）	
		4-2-3	≪農学部≫授業科目「インターンシップⅠ」	
		4-2-4	≪農学部≫授業科目「インターンシップⅡ」	
	4-3	個人で参加するインターンシップ（具体的なインターンシップ先等： ）		
	官公庁・国立研究機関等インターンシップ	5-1	キャリアセンターが紹介する官公庁等インターンシップ	
5-2		学部が紹介する官公庁等インターンシップ		
5-3		水戸少年鑑別所矯正職員インターンシップ		

教育インターンシップ	6-1	《教育学部》小学校での教育インターンシップ	<p>学校現場において、教師の日常を観察したり、教職を目指すとして就業体験をします。</p> <p>学校教職課程を履修する学生のみ参加可能です。また、教育学部以外の学生は中学校または高等学校での活動になります。</p> <p>これまでは4年次で教育実習を行い、はじめて教職履修者として学校現場を体験していましたが、実習前に学校現場に触れることができる貴重な機会です。工学部・農学部学生で、相談したい・詳細を知りたい方は、iOP情報室のメーリングリストに連絡してください。</p>	
	6-2	《教育学部》中学校での教育インターンシップ		
	6-3	《教育学部》高等学校での教育インターンシップ		
	6-4	《教育学部》特別支援学校での教育インターンシップ		
	6-5	《教育学部》養護教諭としての教育インターンシップ		
	6-6	《人・理・工・農》中学校での教育インターンシップ		
	6-7	《人・理・工・農》高等学校での教育インターンシップ		
	連携協力協定インターンシップ	15-1		SDGs体感インターンシップ
サービスラーニング	海外ボランティア	7-1	サンフランシスコ短期海外研修	<p>グローバル教育センターが紹介するボランティアとして、サンフランシスコ短期海外研修があります（説明会実施済み）。その他、学部で紹介する活動もありますので、詳細は学部の案内に従ってください。</p> <p>個人で参加する場合は、6月末までにiOP企画書を提出してください。</p>
		7-2	各学部紹介する海外ボランティア（具体的な活動内容等： ）	
		7-3	個人で参加する海外ボランティア（具体的な活動内容等： ）	
ボランティア活動（国内）	8-1	大学が紹介するボランティア活動	<p>国体のボランティアについては、説明会等実施済みです。</p> <p>競技補助は部活動単位で案内等がありますが、大学を介せず競技補助等の活動をする場合は、6月末までにiOP企画書を提出してください。</p> <p>台風19号災害復旧ボランティアに参加する場合は、10月16日開催の説明会に参加するか、教務情報ポータルシステムの「アンケート回答」から「【iOP】台風19号災害復旧に係るボランティア活動 事前学修 回答フォーム」に回答してください。</p> <p>茨城県教育委員会が主催となって実施する活動で、教師を目指す学生が対象です。</p> <p>青年教育施設において、幼小中の子どもたちの野外活動にかかる指導・支援を行い、子どもとのコミュニケーション・野外活動等のスキルを高めることを目的としたプログラムです。8～10月に4泊5日で開催します（事前研修あり）。</p> <p>6月21日（金）15:00から、iOP情報室において、県教委担当者による説明会を実施予定です。工学部・農学部学生で、相談したい・詳細を知りたい方は、iOP情報室のメーリングリストに事前に連絡してください。</p>	
	8-1-1	「いきいき茨城ゆめ国体」「いきいき茨城ゆめ大会」競技役員・競技補助員・ボランティア		
	8-1-2	令和元年台風19号災害復旧ボランティア		
	8-2	個人で参加するボランティア活動（具体的な活動内容等： ）		
	8-3	野外活動実習		

	8-4	久慈の杜 100km徒歩の旅	<p>茨城県及び市町村教育委員会の講演のもと「久慈の杜未来塾」が主催するイベントボランティアです。小学生と5日間をかけて県北地域100kmを歩きます。事前研修において、アイスブレイク、ワークショップ、アクティブラーニングなどの手法、子どもたちとの接し方、歩行訓練などを学びます。</p> <p>参加希望者は別紙のボランティア募集案内の茨城大学担当者まで連絡してください。申込期限は6月23日までです。</p> <p>参加希望者はiOP情報室のメーリングリストに連絡いただければ、昨年度体験学生による説明会等を企画します。工学部・農学部学生で、相談したい・詳細を知りたい方は、iOP情報室のメーリングリストに事前に連絡してください。</p>
	8-5	まなびの輪	<p>「まなびの輪」は、大洗町で多文化共生のまちづくり推進を目的に活動する学生プロジェクトです。主に日本語教室の開催、小・中学校での外国人児童・生徒向けの日本語サポート、地域の異文化交流の3つの活動を行なっています。どれもメンバー同士シフトを組んで行うので、月に1回ほどの頻度からご参加いただけます！気になった方、質問のある方はぜひ一度代表のメールアドレスまでご連絡ください。</p> <p>参加連絡先:manabinowa.ibaraki@gmail.com</p>
学生国際会議	9	実行委員	<p>12月開催予定の学生国際会議（ISCI）の実行委員です。詳細はグローバル教育センターにお問い合わせください。</p>
IBARAKIドリーム・パス事業	10	ドリームメーカー養成講座受講及び高校生との活動	<p>茨城県教育委員会が主催します。各学部の様々な専門を学ぶ学生の参加が期待されています。</p> <p>「ドリームメーカー養成講座」を受講し、コミュニケーション・ファシリテーション力等を身につけ、講座受講後は県内の高校生と戦略チームを編成し、地域の様々な課題発見、解決法の企画を行います。また、優れた企画についてはプレゼンテーション大会などにも参加します。詳細な案内はiOP情報室に掲示しています。</p> <p>活動日は、夏休み、土日など、茨大生の学修に配慮された日程となっています。</p> <p>6月21日（金）の15:00から、県の担当者及び昨年度体験学生による説明会をiOP情報室で行います。参加希望者は、6月20日までにiOP情報室のメーリングリストに連絡してください。工学部農学部の学生で、相談したい・詳細を知りたい方もiOP情報室のメーリングリストに事前に連絡してください。</p>

発展学修	茨城遊学プロジェクト	18-1	「茨城遊学プロジェクト」学生メンバー	<p>「茨城遊学プロジェクト」では大学や地域の新しい魅力発信を目的としたプロジェクトです。ポップカルチャーを取り入れた新しい地域連携企画を実施し、茨城大学だけでなく地域全体の魅力を世界に広げていくことを目指しています。</p> <p>茨城遊学プロジェクト一月の章では、茨城県北地域の振興を目的として、ギャラリー展を茨城県天心記念館五浦美術館にて開催する予定です。また、五浦美術文化研究所及び水戸キャンパスにおいても関連した行事を企画します。</p> <p>詳細については研究・社会連携部社会連携課へお問い合わせください。</p>	
	チュートリアル	11-1	「環境問題に挑む」三村信男	<p>教員が提示した課題について、関連する文献を調査、精読して、レポート（又は論文）を作成します。学部の枠を越えて、少人数の学生を対象とします（所属する学部以外の教員の指導を受けることを推奨します）。学生-教員間では、週1回程度の進捗報告を行います。</p> <p>各プログラムの詳細はiOP情報室に掲示しています。また、iOP情報室において、随時プログラムの説明会を開催しています。工学部・農学部学生で詳細を知りたい場合は、iOP情報室のメーリングリストに連絡してください。</p> <p>なお、11-14「海外研修フォローアップ」は、1・2年次で海外研修に参加した学生向けのプログラムです。</p>	
		11-2	「“文芸批評”の書き手になろう」西野由希子		
		11-3	「地球温暖化と微生物（農学、環境化学、地圏生態化学）」西澤智康，太田寛行		
		11-4	「英語発話に対する苦手意識を考える」塚田純		
		11-5	「電気自動車(EV)とトップランナーモーター（電気機器学）」栗原和美		
		11-6	「言語教育の社会的アプローチ」瀬尾匡輝		
		11-7	「iOP活動成果を英語で発信する」大森真		
		11-8	「データ解析入門（IRとデータサイエンス）」嶋田敏行		
		11-9	「データマイニング入門（データサイエンス）」小西康文		
		11-10	「多文化教育を再考する」青木香代子		
		11-11	「理科のミニ修行（物理，地学）」教育学部理科教員		
		11-12	「小中学校での防災教育実践（サステナビリティ学）」伊藤哲司		
		11-13	「ライフストーリー研究（社会心理学）」伊藤哲司		
		11-14	「海外研修フォローアップ」佐藤達雄 他		
		11-15	「自分の研究テーマの見つけ方」小磯重隆		
		11-16	「SDGs×イバラキ」野田真里		
		課題解決ゼミ等	12-1	具体的な活動内容等：	<p>学部の学外学修，社会連携センターや本学教員が企画・支援した授業やプログラムの学外学修があります。</p> <p>詳細は，各学部やセンターの案内に従ってください。</p>
			12-1-1	≪人文社会科学部≫学部地域志向教育プログラム	
			12-1-2	≪人文社会科学部≫学部共通科目「地域PBL演習・プロジェクト演習」	
			≪人文社会科学部≫専門科目のPBL科目		
		12-1-3	社会調査演習、法学応用講義・法学アドバンスト講義、文化遺産実践演習・考古文化遺産実習等		
		12-1-4	人文社会科学部≫認定対象メジャー専門ゼミナール 授業において指導教員と学生がともに企画し、①事前指導、②実地研修・実践的調査活動・公開ロールプレイング・自主的学修活動・学外者を含む討論等の学内外でのまとまった学修活動（学修時間合計30～40時間を目安とする）、③報告・発表等の事後指導、が行われるもの		
		12-1-5	≪人文社会科学部≫自主ゼミ（課外での自主研究） 一つの学修活動としてまとまりがあり、指導教員等が活動内容を把握している、または、第三者機関による表彰や報道等を伴うもの		

自主研究	12-2	具体的な活動内容等：	自主研究、学会や自治体、各種団体等で実施しているコンテストやサイエンスインカレ（主催：文部科学省）等への応募があります。これらの活動を行う場合は、6月末までにiOP企画書を提出してください。	
	12-2-1	≪人文社会科学部≫個人研究（課外での自主研究） 学会発表、学術誌掲載、コンペでの作品採用又は指導教員等が学術的・文化的・社会的に意味があると判断できる成果発表を伴うもの（表彰又は報道等を含む）		
教員としての実践力を付けるための活動	16-1	≪教育学部≫小学校プログラミング教育入門	教育学部の学生を対象としたプログラムです。	
	16-2	≪教育学部≫教育課題に関する研究方法を学ぶ		
	16-3	≪教育学部≫教育に関するテーマ学習		
	16-4	≪教育学部≫社会科見学を用いた授業づくり		
	16-5	≪教育学部≫小学校英語授業補助		
	16-6	≪教育学部≫テーマ別のグループ学習		
	16-7	≪教育学部≫課題研究		
	16-8	音楽科研究発表会		
	16-9	≪教育学部≫美術セミナー2019		
	16-10	≪教育学部≫第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」競技役員/競技補助員/ボランティア、第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」競技役員/競技補助員/ボランティア		
	16-11	≪教育学部≫技術・家庭科関東ブロック茨城大会（技術分野）サポート		
	16-12	≪教育学部≫技術・家庭科関東ブロック茨城大会（家庭分野）準備サポート		
	16-13	≪教育学部≫特別支援学校の作業学習体験		
	16-14	≪教育学部≫成人および小児の心肺停止に確実に対応するための演習		
教師塾	17-1	いばらき輝く教師塾	茨城県の教師を目指す学生が対象です。茨大からバスの送迎があります。教師塾の参加・修了だけではiOPの認定証は交付されません。他の関連する活動を組み合わせて5日以上、30時間以上の要件を満たせば認定されます。この場合は、6月末までにiOP企画書を提出してください。	
	18	令和元年台風19号災害調査団		
その他	自身が企画した活動	13	自身が企画した活動（具体的な活動内容等： ）	6月末までにiOP企画書を提出してください。
	iOP以外の活動	14	iOPを行わない場合の活動・取組を記載：	

赤字で記載されているものは、新たに追加されたプログラムです。